

編集後記

この4月からリコーテクニカルレポート(RTR)の編集長を務めることとなりました。私は、これまで論文の執筆をすることはありましたが、編集に関わったことはなく、全体の構成や、巻頭言のご依頼、さらには、装丁からページのレイアウトまで、編集事務局のメンバーに教えられながら、なんとか出版にこぎつけることができました。ぜひ、多くの皆様に読んで頂くとともに、忌憚のないご意見を頂ければ幸いです。

このRTR 33号では、巻頭言として、日本印刷学会会長、日本画像学会会長を歴任されてこられた東海大名誉教授高橋恭介先生に、「日本における印刷の歴史」を振り返り、今後の印刷技術を展望して頂きました。電子写真を中心とするリコーの技術も事業も従来のオフィスの枠から大きくその領域を広げようとしている現在、先生のお話はたいへん示唆に富むものと思います。また、新しい試みに招待論文として社外の方の声を頂くことを計画し、本号では、コクヨ株式会社オフィス研究所の齋藤敦子さまに「これからのオフィス環境」について執筆して頂きました。オフィスにおけるワークスタイルという観点からの考察は、MFPを中心とした発想を離れて、一段広い視野で考える契機を頂くことができたとと思います。

編集に関しては、本号よりからこれまで添付してきたCD-ROMは廃止させて頂きました。リコーのWebサイトでRTRを自由に見て頂けることを考えると、CD-ROMもその役割を終えたと感じております。このようなメディアの変遷のなかで生き残る「紙」という媒体のすばらしさを改めて認識させられます。

このRTRを通じて、多くの方にリコーの技術を知って頂き、社内外の研究・技術との出会いの場となれば幸いです。
(渡邊好夫)

RICOH TECHNICAL REPORT NO.33 2007

編集委員長	株式会社リコー研究開発本部	渡邊 好夫
事務局	株式会社リコー研究開発本部知的基盤企画室	齊藤 泰弘 進藤 由貴 永井 清登(Web担当)

発行日 2007年12月1日

発行 株式会社リコー研究開発本部
〒224-0035 神奈川県横浜市都筑区新栄町16-1
TEL 045-593-3411 Fax 045-593-3482 URL <http://www.ricoh.co.jp/>

発行責任者 永松 荘一

印刷 日経印刷株式会社
〒102-0072 東京都千代田区飯田橋2-16-2

非売品 禁無断転載 本誌に関するご照会は事務局までご連絡ください